

女子栄養大学 短期大学部

INFORMATION

オープンキャンパス
(6月から8月までの開催分)

【坂戸キャンパス】

6/12 7/17
8/7・14・21・28

【駒込キャンパス】

6/26 7/10・31
8/28

このほか、完全予約制で学校見学を随時実施。
オープンキャンパスや学校見学の詳細確認、予約は受験生応援サイトから。



選考に職員や卒業生を加え判断する総合型選抜、他大学の一般選抜との併願ができる一般推薦など、独自の選抜方式を取り入れてきた女子栄養大学。2023年度入学選抜では、実践栄養学科でも総合型選抜を導入。全学科において、受験生の得意分野を活かしてチャレンジできるようになった。

実践栄養学科で
「総合型選抜」を導入

実践栄養学科はこれまで、指定校推薦、公募推薦、一般推薦、一般選抜のいずれかの選抜方式だったが、2023年度入学選抜から「総合型選抜」を導入。これによってすべての学科専攻において総合型選抜を選べるようになった。選抜方法は、他学科の総合型選抜と同様、プレゼンテーション+面接、課題解決レポート、書類審査だ。これらの選考から、高校時に取組んできたこと、大学生活へ向けた目的意識、また、日頃から問題意識を持ち合わせているかどうかを判断する。

総合型選抜ではすべての学科において、オープンキャンパスで実施される学科説明会へ受験者本人が1回以上参加、または、受験生応援サイトで公開する学科説明動画の視聴を義務づける。従来の出願資格に加え、実践栄養学科においては、評定平均値が3.5以上の者とする。

併願可能な「一般推薦」の
募集人員を拡充

2021年度入学選抜よりすべての学科・専攻で取り入れられている「一般推薦」。2023年度では実践栄養学科の募集人員をさらに増員し、10名から15名へ拡充する。一般推薦のよさは、学校推薦型選抜でありながら、従来のように専願制ではなく他大学の一般選抜との併願が可能なこと。11月の公募推薦と同日開催となるため、早期に合格内定が出る。

また、女子栄養大学の、一般選抜との併願もできる。年明けに実施される一般選抜に向けた力試しとしても活用が可能だ。さらに、一般選抜の倍率と比較すると、低くなっているため、同学への進学をめざす受験生は挑戦しない手はない。

公募推薦が小論文、面接試験に対して、一般推薦は基礎学力試験、面接試験となる。受験生は勝負しやすい方法を選択できるのだ。

一般推薦の基礎学力試験については、2021、2022年度の過去問から類似問題を中心に対策しよう。入試過去問題は受験生応援サイトからダウンロードが可能。

短期大学部の総合型選抜は
特待生制度あり

短期大学部の総合型選抜においては、授業料の一部が給付される「アクティブ・ラーニング(AL)特待生」を導入。プレゼンテーション+面接、出願書類の選考に加え、課題解決型レポートで特待生の選抜を行う。

人数は、前期分授業料377,000円が給付されるA特待合格3名、その半額が給付されるB特待合格2名の合計5名。この5名の枠に入らなくても、AL入試の選考を突破すれば試験には合格できるため、積極的に挑戦したい。

また、短期大学部の総合型選抜では、新たに2期、3期を導入し、受験機会を拡大。個別面接、作文、出願書類によって選抜する。



入試部 部長
伊吹 憲昭

期待する受験生像

女子栄養大学は、「食・栄養・健康」について専門的に学ぶ大学です。4年間で専門知識、スキルを身につけた卒業生は、管理栄養士、栄養教諭、養護教諭、商品開発、食品会社営業などさまざまなフィールドで活躍しています。どのような現場でも求められるのが、相手が何を求めているのかを探る「対話力」、そして自分の思いを伝える「伝達力」です。また、大学で講義を受け、レポート課題をこなし、資格試験・採用試験をパスするためには基礎学力と学びの姿勢も重要です。入試ではこれらの能力を総合的に判断したいと考えています。



女子栄養大学が教える「栄養学」には食や健康の分野以外にも、「スポーツ選手」が最高のパフォーマンスを発揮できるような栄養摂取の管理・指導を行う「スポーツ栄養学」もある。スポーツ栄養学を学べる、実践栄養学科と保健栄養学科の研究室を紹介した冊子を発行中。「卒業生 Report」では、女子栄養大学で学び、現在スポーツ栄養分野で活躍する卒業生の姿も掲載。希望の先生は、必要部数をお問合せ先までご連絡。
お問合せ先：入試広報課 TEL.049-282-7331 / FAX.049-282-7361

アロー総研のフカボリ①

入学前のフォローアップ体制も万全

女子栄養大学では、入学後の学習をスムーズにするため、全入学生を対象に入学前学習を行っている。
「入学生のうち、3/4程度は推薦等で年内に合格します。入学までに大学の学びの基礎となる科目を復習し、スムーズに大学生活をスタートしましょう」
(伊吹入試部部長)

入学前学習について

入学前	入学後
読書レポート 女子栄養大学創立の軌跡および建学の精神などを紹介する書籍「香川綾の歩んだ道」(課題送付時に同梱)を読み、レポートを提出 生物 オンライン学習「一步一步学ぶ生命科学(人体)」に取り組み、課題を提出。クイズを解きながら人体の仕組みを理解する 化学・数学 テキスト「栄養士・管理栄養士をめざす基礎トレーニングドリル」(課題送付時に同梱)を使って、化学の基礎的内容とそれに使用する基礎的な数学を学ぶ 3回程度に分けたオンラインでの動画視聴の後に、確認テストを実施。間違えた部分を繰り返し学ぶことで知識の定着をはかる 3月に「苦手克服セミナー」を実施する	理解度確認テスト (4月上旬実施予定) 入学前のフォローアップで学んだ内容が理解できているか確認するためのテストを実施 ステップアップ講座 「化学・生物」 (4月中旬実施予定) 理解度確認テストの結果により、フォローのための講座を開講

※上記は大学の場合

アロー総研のフカボリ②

資格試験・採用試験の合格率はトップクラス

女子栄養大学では、さまざまな分野の資格を取得できるよう、カリキュラムや講座が整備されており、就職のサポート体制も万全だ。管理栄養士、臨床検査技師や養護教諭といった資格試験・採用試験における合格率は毎年全国トップクラス。なかでも、管理栄養士国家試験の合格率は特出しており、2022年2月に実施された管理栄養士国家試験は、合格者数229名(実践栄養学科2022年3月卒業生)を記録している。全国の合格率が65.1%というなか、2022年も全国第1位の合格者数となった。

臨床検査技師国家試験では、合格者数27名(保健栄養学科栄養科学専攻2022年3月卒業生)、養護教諭採用試験は、合格者数45名と、2021年度も多くの合格実績を達成している。

アロー総研のフカボリ③

イベント情報は受験生応援サイトで確認

受験生応援サイトでは、総合型選抜や学校推薦型選抜で1回以上の参加が必須な学科説明が行われるオープンキャンパスの日程や入試情報を配信。学科説明動画も視聴できる。また、入試広報課担当者やマンツーマンで相談できる「ウィークデイ・オーキャン」「サタデー・オーキャン」の予約も、受験生応援サイトから申し込める。

